

情報コーナー

大塚国際美術館



「第59期王将戦 第1局」公開対局
「ジュニア システィーナ将棋」大会の開催
2010年1月15日(金)～1月17日(日)

■公開対局観戦 及び 大盤解説会

日時：2010年1月15日(金)～16日(土)
参加費：1,000円+入館料(2日間有効)
入館料：小中高520円/大学2,100円/一般3,150円
申込：当日受付

■前夜祭

日時：2010年1月14日(木) 19:00から(18:30から入館可)
会場：B2F カフェ・ド・ジヴェルニー
定員：100名(事前申込制、先着順)
会費：一般4,000円/高校生以下2,000円
内容：対局者をお迎えしての懇親、抽選会
申込：①代表者氏名 ②参加人数(一般・高校生以下別)
③住所 ④TELをe-mail・ハガキ・FAXにて
大塚国際美術館へお申し込み下さい。

■ジュニア システィーナ将棋

「システィーナ杯」ジュニア将棋団体戦/希望者にプロ棋士の指導対局(約40人)
日時：2010年1月17日(日) 10:00から
★参加者全員に普及盤プレゼント
会場：B3F「システィーナ・ホール」
参加費：入館料(小中高生520円)

※16日、17日の2日間有効

試合方法：ハンディ戦によるトーナメント(小学校対中学校は角落ち、小学校対高校は飛車落ち)学校ごと1チーム3人での団体戦

副賞：優勝チーム3人に王将戦対局者の直筆色紙

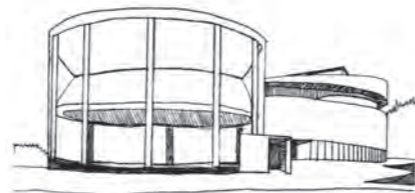
申込：①チームの学校名(小・中・高) ②全員の氏名 ③代表者TELと住所 ④指導対局希望の有無をe-mail・ハガキ・FAXにて大塚国際美術館へお申し込み下さい。締切：2009年12月20日(日) ※申込多数の場合は抽選

JパワーよんでんWanダーランド

当園は、電源開発(株)と四国電力(株)の橘湾石炭火力発電所の対岸に位置する体験型施設です。屋内の展示コーナーでは、さまざまな「ふしぎ」に好奇心がふくらみ、発見する喜びを味わえます。また、屋外にはWanダーグラウンドをはじめ、趣向をこらした遊具や四季を彩る花畑などが広がり、元気に体を動かしたり、ゆったりとリフレッシュしたりできます。

○11月～1月の催し物案内

- ・11月14日～12月6日
Wanダーサンタへのメッセージ
 - ・11月14日～12月13日
クリスマスツリーを作ろう
 - ・12月23日
Wanダーサンタと「じゃんけんポン！」
 - ・毎月第3日曜日(11/15、12/20、H22 1/17)
サンデーイベント「クリスマスリース」他
- *年末は12月26日(土)まで。
年始は、1月3日(土)より開園しております。



<編集後記>

このところ某テレビ番組で毎日登場する徳島県。「ほなけんど…」 「…じょ。」 「…け。」といった方言がやたら耳につく。こんなにもよく使っていたのかなと思いつつも、海亀に餌をやるために水族館によく行っていた私はいちいち見失ってしまう。この間もロケ現場を見てきた。せっかくの機会なので、これが県内各館の入館者増につながってほしいものだ。

徳島県博物館協議会ニュースNo.32

平成21年12月1日 発行
編集・発行者
〒770-8070
徳島市八万町向寺山
徳島県立博物館内
徳島県博物館協議会事務局
TEL. 088-668-3636
FAX. 088-668-7197

徳島県博物館協議会

December 2009

NO. 32

ニュース

<目次>

- 「地域の宝 市町村公文書の保存と活用に向けて」 …… 1
- 「今、わが館では…」 …… 2
- 上板町立歴史民俗資料館 ○ラピス大歩危
- 大鳴門橋架橋記念館

「情報コーナー」 …… 3・4

- 鳴門市ドイツ館
- 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷
- 大塚国際美術館
- JパワーよんでんWanダーランド

地域の宝 市町村公文書の保存と活用に向けて

徳島県立文書館 主査兼係長 徳野 隆

市町村役場が作成・授受した公文書は、職員がより良い行政サービスを提供する上での重要な情報資源であると同時に、地域住民に対する行政の説明責任を果たすための根拠として重要な意味を持っています。また、現用期間の終わった古い公文書は地域の歴史資料としての価値が注目されてきました。殊に、郡役所文書がほぼ完全に散逸し、戦前の県庁公文書の多くが空襲によって消失した徳島県にとって、市町村が持つ旧役場公文書の価値はますます重要になってきます。

このように「地域の宝」ともいえる市町村公文書ですが、庁舎の改築や戦中戦後の混乱の中でその多くが失われてきました。殊に、「昭和の大合併」の際に行われた無秩序な大量廃棄が現在大きな問題となっており、「平成の大合併」では総務省が「市町村合併時における公文書等の適切な保存」に関する通達をたびたび出し、各地の公文書館(文書館)も保存活動に真剣に取り組んできました。徳島県でも、いくつかの市町村では関係者の努力によって貴重な公文書が保存されてきました。しかし、資料の整理と保存には多くの人手がかかるため、人的・財政的な問題が横たわっているのが現実でしょう。

このような中で、保存活動と歴史資料としての価値の両面から注目されているのが神山町の旧村役場公文書です。昭和30年に五つの村が合併して誕生した同町では、これら旧村役場公文書が、文化財保護審議会の手によって整理・保存されることになりました。使われなくなった小学校の校舎に運び込まれた総点数約8,000簿冊という膨大な公文書は文化財保護審議会と町の臨時職員の手によって十数年を掛けて整理されました。町当局も毎年文書整

理費を計上するなどして、この活動を支援し続けています。神山の場合、その分量の多さと共に、住民の生活に関わる村政全般にわたる公文書が残っているのが大きな魅力となっています。数年前からはじまった再整理作業も完了し、昨年には本格的な目録が刊行され、現在は使われなくなった中学校の寄宿舎を活用した郷土資料館に古文書や民俗資料と共に収蔵されています。この取組は昨今注目されている住民の手による「草の根文書館」のモデルケースといえるでしょう。

最近の官公庁によるずさんな公文書管理が世論の批判を浴び、今年「公文書管理法」が成立するなど、公文書に関する国民の関心がこれまでになく高まっている今こそ、地域の財産である市町村公文書のより良い保存と活用の方法を模索していく時ではないでしょうか。まずは試みに、役場の倉庫や図書館・資料館の書庫の隅っこを一度のぞいてみてください。びっくりするような「宝物」が見つかるかもしれませんよ。そのときは県立文書館としてもできるだけのお手伝いをさせていただきますので、ぜひご一報ください。

徳島県立文書館では、11月29日(日)に神山町郷土資料館と県立図書館を会場にしてシンポジウム「市町村公文書の保存と活用 ～村の公文書」から生まれる新しい地域像～(文化庁「地域文化芸術振興プラン」)を開催しました。また、10月27日(火)から1月24日(日)まで、今春一世紀を超える歴史に幕を下ろした徳島工業高等学校の公文書に焦点を当てた企画展「奢侈と文書で見る徳島工業高等学校史」を開催しています。

「今、わが館では…」

上板町立歴史民俗資料館

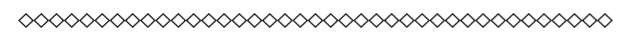


当館では、11月3日から同月8日にかけて特別展「いとむかしの教育展」を開催した。

この展示は、江戸時代から現在の教科書（町内の収集家、広島大学図書館、当館で所蔵しているもの）町内の学校や児童・生徒の環境、時代背景を考えるという目的で行った。

展示物は、教科書制度により、①学制実施以前（江戸時代～明治4年）、②検定制実施以前（明治5年～明治12年）、③検定教科書期（明治19年～明治35年）、④国定教科書期（明治36年～昭和20年）、⑤文部省著作教科書期（昭和21年～昭和23年）、⑥現行検定教科書期（昭和24年～）に区分し、解説した。

見学者からは、「懐かしい」「昔の教科書は現在のものより内容が難しそう」等の意見を聞くことができ、昔の教育の様子を少しでも知らせることができたと思う。



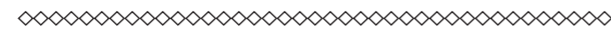
ラピス大歩危 石の博物館

大歩危・小歩危峡谷は、国際的にも有名な地質学のメッカで、内外の学者によるこの地の研究から日本列島の誕生についての重要な知識が得られています。当館に展示しておりますレキ質変岩は、大歩危峡谷で見られる岩石で、変成岩の一種ですが、太古の石が「礫」（レキ）として残り、岩石の中に含まれている大変珍しい石です。

その他、魅惑的な宝石の原石や、自然が創る結晶、鉱物・貴石など国内外から収集された様々な石を

展示しております。

また、大歩危を含む山城町には、現在90種以上の妖怪伝承が確認されており、それらの伝承は諸文献に登場し、民俗学的価値も高く、2008年5月には、水木しげるさんが会長を務める世界妖怪協会から第二回怪遺産の認定を受けました。これに伴い、山城町の妖怪をより広く伝えていくため、妖怪伝承地をめぐるウォーキングや妖怪まつりなど、様々な行事や取り組みを行っています。



大鳴門橋架橋記念館



好奇心くすぐる渦と橋のミュージアム

橋と渦を展示テーマにした子どもから大人まで楽しめるおもしろミュージアム。270インチの大画面で春の大潮を体感できる「うず潮劇場」や鳴門海峡周辺を海と空から巡るアドベンチャーシミュレーター「うず丸」、鳴門海峡に生息する魚と実際に触れ合える「エディミニミニウォッチング」など好奇心くすぐる展示物が盛りだくさん。



情報コーナー

鳴門市ドイツ館

パネル巡回展

「ベルリンの壁崩壊及びドイツ再統一」

○12月1日（火）～12月14日（月）

○2階特別展示室

東ドイツの平和革命および民主化のプロセスをかけたパネル展「平和革命から再統一へ」、歴史の概要およびベルリンの壁にまつわる史実やデータを写真とともに展示した写真展「ベルリンの壁崩壊から20年」、またベルリンの街を写した3Dの巨大な航空写真も展示します。

大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館による「ドイツ再統一」をテーマにした巡回展。



コーラス9 第5回演奏会

X'mas concert

○12月23日（水・祝）14：00～

【第1部】四季を歌う

【第2部】聖夜を歌う～独唱と重唱～

【第3部】オラトリオ「メサイア」抜粋

近藤信貴 with FRIENDS コンサート2010

○2010年1月10日（日）13：30

・piano 近藤信貴 ・violin 鈴木智子

・tenor 安達道人



奥山実秋絵画展

「プロイセン地方の歴史的文化的財と伝説」

○12月16日（水）～2010年1月24日（日）

○2階特別展示室



徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

阿波十郎兵衛屋敷では、平日11：00～ 土日祝11：10～・14：00～と定期公演で郷土芸能の人形浄瑠璃をご覧いただいております。

<イベント>

○11月21日（土）・22日（日）10：00～第12回徳島県民文化祭分野別フェスティバル 世界に発信、阿波人形浄瑠璃上演と人形制作実演 外国から見た阿波人形浄瑠璃をテーマにしております。

○12月12日（土）・13日（日）

十郎兵衛まつり 師走公演を致します。



〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 184

Tel. 088-665-2202